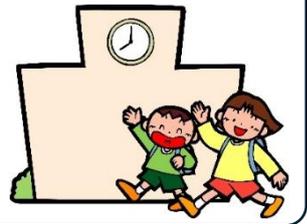


# 府中小コミュニティ・スクールだより

NO. 17 令和8年2月20日 発行責任者 校長 青木 真智子



## 第3回学校運営協議会を開催しました

2月18日に第3回学校運営協議会を開催しました。2校時の授業参観後、参加された8名の委員の皆さんから今年度の本校の教育活動の取組についてご意見をいただきました。いただいたご意見を来年度の取組にいかしていきたいと考えております。今後も地域・家庭・学校が連携し、熟議を重ねながら子供たちの成長を支えていけるようにコミュニティスクールの取組にご協力をお願いします。

### 【学校評価に関する協議】（一部抜粋）

○いのちの本棚など読書スペースはどのように活用されているか？

⇒子供たちは本を読んだり、気持ちをクールダウンさせたりしている。

本を読む場所でもあり、心の居場所にもなっている。

○研究部が自分の考えを伝えていくことに課題があると言われた。とても大きな課題であるが、このことができるようになると、将来仕事をしたり地域で活動したりすることができる。重点的に取り組めていけるとよい。

○自分の考えをスラスラ伝えることができる子もいれば、ハードルの高い子もいる。みんなの前で間違えると恥ずかしい子もいる。間違ってもいいんだよという認めるクラス作りをされている。関わり合う時、1人の子に発言が偏らないように平等と肯定の意識付けができていとよい。

○自分の気持ちを言語化をすることは、親が子供の言葉を受け取る環境で、家庭での話がしっかりできていたら、外でも話せる。環境が作った要因が大きい。学校でも大切だが、親が向き合っていくことが大切。

○メディアのコントロールは家庭との連携が重要、一番大事である。将来どういう姿になっていくといいのか明示をする、なぜメディアはコントロールが必要なのかを示す必要がある。専門家から助言をいただくとよい。

○ACP（アクティブ チャイルド プログラム）の取組とは？

⇒体育の準備運動の一つで運動の苦手な子も楽しみながら、経験して取り組むことができる。

### 【授業参観の感想】（一部抜粋）

○授業での先生方の表情も豊かで、笑顔で声も大きい。

○体育の授業で全員がボールゲームに参加していた。6年間培ったものを中学校へ行った時、リセットしてもよいことと、リセットしてほしくないことがある。小中連携をし、小学校での学びのいいところをそのまま中学校へもっていくことができるようにしてほしい。



ほんでんせんざさい

## 4月26日(日)日没後開始、本殿遷座祭が行われます！

府中町本町3丁目にある導神社(いぼ落としさん)をご存知でしょうか。導神社は、村の堺や峠などの道端に祀られ、外からの疫病や悪霊の侵入を防ぐ役割をもつ日本の神様です。三翁神社のすぐ近くにあり、石地藏を祀ったこの神社は辻の導祖神と伝えられています。

この導神社で4月26日に「本殿遷座祭」が行われます。本殿遷座祭とは、神社が改修されたり、建て替えられたりした際に、一時的に仮殿にお遷りいただいている神様が新しくなった本殿へお戻りになるお祭りです。厳粛に執り行われる神事です。なかなか参列できる機会は少ないようです。第3回学校運営協議会で委員さんから紹介していただいたお祭りです。興味のある方はご参列をさせていただきます。

### 導神社



## 卒業生の活躍～府中小の誇り 読書活動の充実～

学校運営協議会の委員さんからとてもうれしいお知らせを伺いました。本校の卒業生である高校生が昨年ビブリオバトル広島県大会で最優秀賞となり、全国高等学校ビブリオバトル決勝大会に出場したそうです。この生徒さんは小学校の時には読書が好きで、図書委員をつとめたり、県が主催する子ども司書養成講座を受講し、学校や町立図書館で実践を積み、子ども司書に認証されたりするほど読書好きな児童でした。府中小学校でのビブリオバトル大会の経験や本校の読書活動全般の学びで得た豊かな語彙や感性、小中高と読書に親しむことにより、自分の言葉で本の魅力を紹介することができたようです。大会出場後のコメントを紹介します。

全国大会では予選敗退と悔しい結果となりましたが、この大会を通して得られた経験は一生物だと思います。特に、今大会で出会った仲間たちとは、大会が終わった今でも互いにオススメの本や作家さんについて語り合う仲になりました！読書が好きな人や読書を好きになりたい人にオススメの大会です。ぜひ挑戦してみてください！



## 府小っ子応援団によるボランティア活動、ありがとうございます

### 図書ボランティア

いのちの本棚の季節の掲示物をバレンタインにちなんでハートに変えたり、54冊の購入本のブックカバーがけをしたりしていただきました。



### 参観前お掃除ボランティア

授業参観前の掃除時間に、お子さんと一緒に拭いたり掃いたり校内をきれいに掃除をしていただきました。



### ミシンボランティア

ミシンで布を縫ったり、アイロンがけをしたりする時、ミシンボランティアさんに支援をしていただき、子供たちは安心・安全にエプロンづくりをすることができました。

